※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「新編　文学国語」　（大修館書店）						
副教材等	「新編　文学国語　学習ノート」　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本科目では、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付けます。
・文学作品を通じて「読む能力」を向上させるとともに、自分の思い・考えを伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けます。
・定通併修科目のため自学学習が学びの中心となります。計画的に学習する習慣をつけるように努めましょう。

2　学習の到達目標

（1）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（2）深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	明日をひらく ［教材］ 「少なくとも最後まで歩かなかった」 「そとみとなかみ」 「【書く】言葉でスケッチ ①一言で心をつかもう ②魅力を言葉で表そう」	ａ：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 ［書］：文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 ｃ：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	小説を楽しむ(一) ［教材］ 「ナイン」 「晴れた空の下で」	ａ：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ｃ：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	古典の世界１ ［教材］ 「星取り」(醒睡笑) 「児の飴食ひたること」(沙石集)	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：笑話を読み、オチにつながる展開を的確に捉える中で、そのおもしろさについて考え、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	詩を味わう	ａ：文学的な文章やそれに関する文章の種			行動観察

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「道程」 「小景異情」 「永訣の朝」 「コスモス」	類や特徴などについて理解を深めている。 b［読］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート レポート 振り返りシート
	名作を読む ［教材］ 「山月記」	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［読］：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	古典の世界２ ［教材］ 「かぐや姫の昇天」(竹取物語) 「月やあらぬ」(伊勢物語)	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	社会に生きる ［教材］ 「神去なあなあ日常」 「鞄」 「その日東京駅五時二十五分発」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：作品に興味を持ち、登場人物の心情を理解したり作品の背景について考えを深めたりしようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	表現を味わう ［教材］ 「身内ほど厄介なものはない」 「柿」 「ぼくのお母さん」 「［書く］思いを言葉に ①エッセイを書こう ②手紙を書こう」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ［書］：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：進んで本文の内容を解釈し、自分とは	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		異なる文化をもつ人とコミュニケーションをとるにあたり、どのような配慮が必要か考えようとしている。読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている。			
	古典の世界３ ［教材］ 「はしたなきもの」（枕草子） 「手のわろき人の」（徒然草） 「行く河の流れ」（方丈記）	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	読書の広場 ［教材］ 「さくら日和」 「鉄道員」	ａ：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：読書に興味をもち、作品の構造、語り手の視点、登場人物の人間関係や心情などを意識しながら作品を味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	恋のうた ［教材］ 「現代の恋 近代の恋 古典の恋」	ａ：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ｂ［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 ｃ：詩歌を読むことに興味をもち、それらの形式や表現の特徴を踏まえながらそれぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	心を見つめる ［教材］ 「飛ぶことを知っている魂」 「クルミの小部屋」	ａ：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：学習の見通しをもって、随想を批評する活動を通して、言葉には想像や心情を豊	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		かにする働きがあることを理解することに向けて、粘り強く自らの学習を調整しようとしている。			
	小説を楽しむ(二) ［教材］ 「待合室」 「おぼろ月」	ａ：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ｃ：作品に興味をもち、登場人物の視点や表現の特色に注目しながら内容を読み取ろうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	古典の世界４ ［教材］ 「桐壺」(源氏物語) 「若紫」(源氏物語)	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	文化を感じる ［教材］ 「夏の月」 「共感と驚異」	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：学習の見通しを持ち、作品を解釈する活動を通して、自然に対するものの見方や感じ方、考え方を深めることに向けて、粘り強く取り組んでいる。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	短歌・俳句に親しむ ［教材］ 「短歌」 「俳句」 「［書く］十七音のパズル ①川柳を作ろう ②俳句を作ろう」	ａ：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ｂ［読］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 ［書］：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 ｃ：短歌、俳句を読むことに興味をもち、	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		その形式や表現に注意してそれぞれの作品を読み味わおうとしている。さまざまなできごとや心情、情景を川柳の形式で印象的に表現することに興味をもち、進んで創作に取り組もうとしている。			
	小説を味わう ［教材］ 「山椒魚」 「離さない」	ａ：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ｂ［読］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 ｃ：作品に興味をもち、話のおもしろさや、そこに込められた寓意を読み味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	古典の世界５ ［教材］ 「能登殿最期」（平家物語） 「四面楚歌」（史記）	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ｃ：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	名作を読む（二） ［教材］ 「こころ」	ａ：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ｂ［読］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート
	文学を生み出す ［教材］ 「私たちの黄色」 「タイムリミット」 「書斎」 「［書く］物語を紡ぐ ①ショートショートを書こう ②名曲から物語を書こう」 「［書く］思い出を形に クラスの作品集をまとめよう」	ａ：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ｂ［読］：設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ［書］：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	ワークシート 小テスト 定期考査 レポート	行動観察 ワークシート レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 ｃ：さまざまな小説を読むことに興味をもち、構成や表現の工夫を読み取ろうとしている。これまでに学んできたことを活用したり読み手の助言を踏まえたりしながら、共同での作品集の編集・制作に進んで取り組もうとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　　…（　　３０　　）時間

・読むこと　　…（　　１１０　　）時間